

新入職員53名を迎え、令和3年度入庫式を挙行 ～ 理事長訓示「ぶれない軸をもつ」～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）は、4月1日（木）午前11時から、本店2階ホールで「令和3年度入庫式」を挙行しました。
高橋理事長が新入職員53名に採用辞令を手渡し、次の言葉を贈りました。

■新入職員に贈る言葉

「ぶれない軸をもつ」

世界的な新型コロナウイルス感染拡大であらゆる様式、社会情勢は一変した。コロナ禍は未だ終息を見ず、みなさんにとってより緊張感、不安感が募る中で社会人生活がスタートした。

コロナ禍によるコト、モノへのインパクトは大きく、くわえて急速なデジタルイゼーションにより、ライフスタイルやビジネスのあり方が激変した。

ある意味、コロナ禍で必然的に後押しされたとも言えるかもしれないが、一方でこれからの長い社会人生活においては、流されずに『自分の信念、ぶれない軸をもて』と申し上げたい。

われわれは地域金融機関であり、地域の発展や地域産業の振興のために働くこと、汗を流すことが使命である。この軸は決してぶれることはない。

価値観が多様化し、混迷の時代とも言われる現代においては、周りの要望や時流に翻弄されることなく、自分らしく納得のいく社会人生活を送るためにも確固たる「軸」や「芯」をもってほしい。

不透明な情勢であるからこそ、多くを学び揺るぎない信念をもって業務に取り組み、一步一步、堅実に前進してもらいたい。

皆さんの躍動感あふれる若い力に大いに期待する。

大阪シティ信用金庫
理事長 高橋 知史



高橋理事長（右）から発令を受ける新入職員



新入職員と記念撮影
(中央右 河村会長、中央左 高橋理事長)

以上